

令和元年度（2019年度）第11期

第2回越谷市廃棄物減量等推進審議会

会議録

令和元年度（2019年度）第11期第2回越谷市廃棄物減量等推進審議会

1. 会議名：令和元年度（2019年度）第11期第2回越谷市廃棄物減量等推進審議会

2. 開催日時：令和2年（2020年）2月13日（木）午後1時30分～午後3時20分

3. 開催場所：越谷市中央市民会館 5階 特別会議室

4. 出席者等

(1) 出席委員：岩村せい子委員、須田芳恵委員、富沢二三子委員、西口元勝委員、堀井捷一郎委員、中村千代子委員、小松登志子委員、浅井勇一郎委員、川寄幹生委員、櫻井孝史委員

(2) 傍聴者：なし

(3) 事務局：鈴木環境経済部長、五十嵐環境経済部副部長兼環境政策課長、會田リサイクルプラザ所長、飯田リサイクルプラザ副所長、長門主幹、市川主幹、小林主幹、和田主査
株式会社総合環境計画 2名

5. 内容

(1) 議事

- 1 越谷市一般廃棄物処理基本計画の策定について
 - 1) 市民アンケートア（案）について
 - 2) 事業所アンケート（案）について
- 2 越谷市のごみ処理の現状について（報告）

6. 会議資料

◎次第

◎第11期越谷市廃棄物減量等推進審議会委員名簿

◎越谷市一般廃棄物処理基本計画策定について

◎市民アンケート（案）

◎事業所アンケート（案）

◎市民アンケート（案）に関する意見一覧

◎事業所アンケート（案）に関する意見一覧

◎越谷市のごみ処理の現状について

◎令和元年度版越谷市一般廃棄物統計資料（平成30年度実績）

◎一般廃棄物処理基本計画（平成24年度 改訂版）

※ペーパーレス会議の推進を図るため、タブレット端末を使用し説明

令和元年度（2019年度）第11期第2回審議会 会議録

発言者	審議の内容（審議経過等）・発言内容
	<p>1 越谷市一般廃棄物処理基本計画の策定について 1) 市民アンケート（案）について</p>
議長	議題1の1)「市民アンケート（案）について」事務局より説明をお願いします。
事務局	《説明》
議長	ただ今の説明について、ご意見・ご質問等がありましたらお願いします。
議長	ごみ処理の有料化について、ごみ処理に関する手数料の上乗せというのは、どのような方法で上乗せするのですか。市民に対して手数料を徴収するのでしょうか。
事務局	可燃ごみにつきまして指定袋を皆さんにご購入いただいて、その際に、ごみ処理に関するあるいは収集に関する委託料、処理に関する費用を、一部もしくは全部を市民の方に負担していただくという形で袋の制作料等に上乗せするものです。
議長	市民アンケート9ページの説明文で、指定袋制の方はごみ袋を買う、ごみ処理の有料化は、ごみ袋も買うんだけど、ごみ処理料金も上乗せするという意味ですね。少しわかりにくいですね。
委員	ごみ処理料金について、市民アンケート10ページのプラスチック製品の処理と関連があるのでしょうか。処理費用にもお金がかかるのでしょうか。
事務局	現状は焼却処理ですので、処理費用という形については、市の負担というのは資源環境組合5市1町の負担金の形です。
委員	<p>国が定めた第4次循環型社会形成推進基本計画では、2025年度までに一人当たり一日に440gまで家庭ごみの排出量を減らす目標に対して、越谷市としてどう考えていますか。この数値は何なのでしょう。</p> <p>つい先日、県の方で行われた事業系ごみのフィードバック講習会で何か話してくださいというので、うちの家庭では実際どれくらい出しているのかというと、だいたい300gちょっと位でした。たぶん400gも出していないです。マンションなので出していないのか、どうなのだろうと問いかけをしようと思っていました。実際500gとか</p>

	<p>もっと多いと600gとかあると思います。それをもうちょっと調べたうえで、本来目標を立てるべきではないでしょうか。</p>
事務局	<p>2025年を目標として、第4次循環型社会形成推進基本計画で食品ロスを含めて減らすという形で、食品ロスが約600万トンと示されているので、その分の約半分は減らしたいという話だ。そうすると、計算上こうなっています。</p> <p>また、都市部にお住まいの方と農業家庭の方では家庭ごみの排出量も異なります。農業家庭では、食べなかったジャガイモやカボチャが出てきて量としてもそれなりの重さがあります。都市部にお住まいの方と農業家庭の方に、越谷市は一回食品ロスについてサンプル調査をした結果があるので、このような傾向があるのかと思います。</p> <p>その辺を含めて、食品ロスの削減というのが、今、国の方でも多く取り扱われるようになったのではないのでしょうか。</p>
委員	<p>指定袋制をやることによって考えられるメリットは、自分たちの自治体で使う指定袋となりますので、他の自治体から入ってくるごみを、選別して分けることができることだと思います。越谷市に関しては5市1町で処理していますから、他の自治体からごみが入ってくるとなるとその分だけ越谷市がほかの自治体から出るゴミを負担することになりますので、それを防ぐという意味では、指定袋制というのはメリットがあると思います。</p>
事務局	<p>指定袋自体が、越谷のお店であれば買えるという形になるので、それを越谷市民以外が買って使うということもできなくはないです。詳細なメリットを今現状のアンケートで示すのは難しいかと思います。</p>
事務局	<p>一番いいのは、5市1町が同じ指定袋で、5市1町の圏内であれば同じ指定袋を使って、出せるというようなことになるのが一番理想だと考えています。ただこれは、5市1町の考えが同じにならないと現実にはならないです。</p> <p>そのような可能性も含めて、まずは越谷市の方できっかけ作りをしてみて、いずれはそういう形に持っていこうとするような考え方を方向としては持っていますので、市、町間のメリットというのは、あえてアンケートの中では示していません。</p>
委員	<p>指定袋の件ですが、いつの間にか制度が始まった、いつの間にか無くなったでは意味がなくなってしまうと思います。ある程度徹底しないと意味がなくなってしまうと思います。ビニール袋でしたらスーパーで買えるが、指定袋となると、店に買いに行かなくてはならない、そこでも在庫切れだった時には困ります。今は、アンケートの段階ですが、そういうことも頭に入れていただいて検討していただきたいです。</p>
議長	<p>メリットもあればデメリットもあるので、そういったこともやるとなれば、明示して</p>

	アンケートをとりますが、今回はそれが目的ではないので明示していないというところ です。
委員	単価もどれくらいか、色々検討していかななくてはならないと思います。
委員	指定袋を導入すべきであるという意見が多かったら、越谷市としてもアンケートを取 ったら指定袋を導入すべきという案が多かったというのを根拠にして、やはり指定袋を 考えてもよいのではないかという風に持っていきたいです。
議長	ご意見等が無いようでしたら、この市民アンケート（案）を基にアンケート調査を実 施することよろしいでしょうか。
	<p style="text-align: center;">《異議なしの声》</p> <p>では、3月に市民アンケートを実施することとし、議題1の1)「市民アンケート（案） について」を終了いたします。</p> <p style="text-align: center;">2) 事業所アンケート（案）について</p>
議長	それでは、議題1の2)「事業所アンケート（案）について」事務局より説明をお願い します。
事務局	《説明》
議長	ただ今の説明について、ご意見・ご質問等がありましたらお願いします。
委員	<p>文章の訂正を求めます。8-2番については、「分別しているが、可燃ごみの収集時に可 燃ごみと一緒に許可業者が収集している」、3番については、「分別して廃プラスチック 類として産廃業者が収集している」をお願いします。</p> <p>どれが正解かという、3番だけが正解です。正式に言うと他は全部違反です。 そもそも廃プラスチック類って何だ、という考えがあります。例えば、事務所で弁当 を食べた後の容器は、廃プラスチックです。しかしそれを廃プラとして分けているわけ ではないので、それをわかってもらうためにはどう書いたら良いのかを踏まえて、せめ てこの表記にした方が良いと思います。</p> <p>自治体ごとに考え方が違うので、自治体によってはゴミ箱の中のプラスチックは可燃 ごみでよいという見方をしている所もあると思います。</p>

事務局	この近辺の自治体では、事業活動で出るお弁当の容器等のようなものであれば、廃棄物として出しても構わないという解釈をしています。
委員	事業活動というのは、どこまでが事業活動ですか。
事務局	事業活動しようがしまいが、人としてご飯を食べるという見解は、以前、出されたこともあって、その辺は各自自治体に任せる形になっています。
議長	他にご意見等が無いようでしたら、このアンケート（案）を基に事業者へアンケート調査を実施することによろしいでしょうか。
	<p style="text-align: center;">《異議なしの声》</p> <p>では、市民アンケート同様に3月に事業所アンケートを実施することとし、議題1の2)「事業所アンケート（案）について」を終了いたします。</p> <p>2 越谷市のごみ処理の現状について（報告）</p>
議長	それでは、議題2「越谷市のごみ処理の現状について」事務局より説明をお願いします。
事務局	《説明》
委員	リサイクル率にこだわる必要性はあるのか疑問です。スーパーとか店頭回収に出している人もいます。もし、そこまでリサイクルを知りたいのだったら、本当だったら「この品目はどこに出しているのか」をアンケートに加えた方が良かったかなというのを、今聞いていて思いました。
事務局	前回の計画作成にあたって、リサイクル率の数値を表立ってではないけれど、国の方から県の方から求められていました。現状ではそこまで厳しいものではないです。資源になるものを出さなければ、分母と分子とも減るので、リサイクル率は下がります。越谷市に回収するスーパーが増えてきていますので、そういったところを利用いただければごみの減量には繋がりますので、リサイクル率をそこまで極端にあげる必要性はなくなるという考えです。
事務局	リサイクル率については、先ほどの資料説明で、埼玉県内でのリサイクル率のデータを見てみると、おそらく後方にあるのは5市1町です。最新鋭のごみ処理施設があっ

	<p>他には負けないサーマルリサイクルをやっているが、この部分は、リサイクル率に全く反映されてこないです。国の算出方法では入ってこないところがあります。</p> <p>あとは、焼却灰をセメントのところへ持って行ったりすると、ものすごくリサイクル率が上がってしまいます。何もやっていなくても、焼却灰の処理をどこかセメント会社さんが引き取ってくれて、それを単純にリサイクルしますよという仕組みができればよいと思います。</p> <p>しかし、なかなか焼却灰を引き取る業者が見つからないのが現状で、5市1町のリサイクル率は、いつも下の方へいってしまうのが特徴です。</p> <p>5市1町のメリットということを活かして、サーマルリサイクルがどう評価されるか難しいが、5市1町なりの何か新しい指標みたいなものがあれば、国のリサイクル率とは別に目標値を掲げて、それに向けて、先ほどのスーパーでの回収を進めるだとか、そういう部分をうまく指標に反映させていけるようなものがあれば、今回の計画の中で考えていきたいと思います。</p>
委員	<p>リサイクル率に関係するのですが、剪定枝が大量に出るシーズンでは、燃えるごみの回収と同じような感じで、家庭から出た剪定枝を回収して、堆肥化するとすれば、リサイクル率上がるのではないのでしょうか。そちらの方は検討していただけるのでしょうか。</p>
事務局	<p>現状で、剪定枝のリサイクルは、量的には多くはないが処理できる能力はあります。しかし、現状では5市1町で、住民の方に予約してご自分で持ってきていただければ受け入れるという形になっています。</p> <p>個別の収集となると、現状、一日当たり受け入れられる量というのは多少決まっています5市1町の割り振りを国の方でやっているため、ある一定の時期に重なってしまうと希望したものをすべて回収できなくなります。人により不利益なものが生じたことがあるため、現状の予約方法で行っています。</p>
委員	<p>市民としては、持っていけばリサイクルするというのであれば、たぶん、燃えるごみとして出してしまうと思います。</p>
事務局	<p>どうしても限られた処理能力なので、越谷市民だけの為に使うというわけにはいかないという現状があるので、そのあたりを検討して進めていくのが課題としてとらえていく方針です。</p>
委員	<p>是非、課題として検討していただきたいです。</p>
事務局	<p>現状では、公共施設の街路樹等は、ほぼ堆肥化施設に運んでおり、剪定した枝がある程度正確に区分されています。例えば庭の草や泥、剪定枝、落ち葉等、みんなまとめて</p>

	<p>袋に入れられた形になると、なかなかそれが堆肥化となると、色々な物が混ざってしまい、堆肥化が難しくなります。植木屋のように完全に剪定枝のみにする必要があると思います。</p> <p>今、屋敷林を守ろうということで大きい屋敷林を抱えている農家の方は、本当は屋敷林を剪定して、守っていきたいのに、大量の剪定枝を処分するのにお金がかかってしまいます。そういった方には、屋敷林を守るという意味で、登録をしていただいて、その方からの剪定枝は、堆肥化施設に無料で持ち込める制度を進めています。</p>
委員	<p>今の話だと草はいけない感じですか。</p>
事務局	<p>草というのは、なかなか難しいところです。根が付いていて、根から土がきれいに除かれていけばよいが、草にも駄目なものがあり、竹、シュロ等が混ざってしまうと駄目です。そのものが堆肥にならないので、焼却処分することになるという理由から、剪定枝のみお願いしているのが現状です。</p>
委員	<p>今、剪定枝の堆肥化の話がありましたが、生ごみの堆肥化について、学校給食の残渣とかは、他の所をお願いしているのですか。そういうのを含めて、越谷で施設としてあればいいと思うのですがいかがですか。</p>
事務局	<p>学校給食（3つ）は調理屑になるので食べ残したものではありません。食べ残したものは塩分が強くて、肥料にならないですが、寄居町に、堆肥化しているところがあります。越谷市内で、まるっきり無臭だとか虫が発生しないとか、全くないとは言い切れないため、土地提供や近隣の協力等の問題もあり、その辺も含めて色々な方に納得していただけるような状況かという、越谷市内では現状難しいところです。</p>
委員	<p>家庭菜園をやっている方もいると思いますが。</p>
事務局	<p>家庭用生ごみ処理機の助成は最高3万円まで補助していて、家庭菜園が流行ったところは年間に100件くらいでした。近年は年間に20~30件くらいになり、高齢化のため途中でやめる方もいるのが悩ましいところです。</p> <p>また、大型堆肥化施設を作ったとしても、地域の中では循環しづらいです。ただし、家庭用コンポストについては、庭に穴を掘って、間伐材などを使った簡易コンポストがあるため、家庭で出る調理くず等は庭さえあればコンポストで肥料になります。個人用のコンポストの補助もPRしていきたいです。</p>
委員	<p>近年、大型集合住宅が増えているが、建築業者にごみの分別ができる機能付きのものを設置するような指導を考えられていますか。</p>

事務局	マンション等は、ディスプレイという流しに設置するものがあるが、越谷市ではそれを推奨していません。排水処理で多少問題が出る事案があるためです。
委員	戸建の家庭用生ごみ処理機等についてよりも、マンションの方が断然多いので、そちらの方に目を向けていただければと思います。
事務局	マンションは、まず庭がないのと、堆肥化しても使い道がなくごみになってしまうので、マンションの方々には、とにかく必要なもの以外買わない、ごみにしない等違うアプローチを進めていきたいと考えています。
委員	甲府市が、一人当たりのごみ排出量が特に低いですがその要因が分かれば説明いただきたいです。
事務局	山梨自体、人口が少ないからだと考えます。とはいえ甲府市のごみ焼却施設自体は、規模的には小さなごみ処理施設なので、要因については改めて調べます。
委員	越谷市は、令和2年の目標をだいたいクリアしていますが、事業系の排出量はクリアしていません。事業系の多い分は、人口割でのみ込んでしまっている認識でよいのでしょうか。
事務局	越谷についてはそうです。
委員	今後の取り組みで、事業系を減らす、過剰包装の自粛等、越谷市は多量廃棄事業者に対する条例は作ってありますか。
事務局	条例はないです。
委員	では、計画等の策定で、そういうことをやるつもりなのでしょうか。
事務局	うまく活用できている自治体が少ないこともあり、事務量が増えるだけなのであえて現状ではやっていません。 ただし、プラスチックスマートの動きも出ていて、レジ袋の有料化も国の方針で今年の7月からということになっているので、その辺を含めて越谷市は5市1町でごみ処理を行っているのですが、事業者さんと広域連携により、そういうところの減量は今後お願いしていきたいと思っています。 大量事業者に対しては、事業者さんにもメリットがないと、なかなか進まない部分があります。回収は個人、燃やす処理は広域でやっているのですが、広域的に事業者とやっていく形が、今後は良いと考えています。

委員	イオンとかの大型ショッピングモールが増えて、ごみが増えることがありますか。
事務局	ありません。
委員	大型ショッピングモール等も増えているので、大量廃棄事業者のターゲットを絞ることも必要だと思います。
委員	搬入物検査をするときにベルトコンベアーを使用していましたが、ベルトコンベアーを入れたのは平成何年ごろでしょうか。
事務局	平成26年くらいです。
委員	事業系ごみの減量に変化が無いので、ベルトコンベアーを入れた効果はないとみてよいのでしょうか。
事務局	一部、明らかに産廃ですというものについては厳しくやっていて、さらには5市1町の事業者をリユースの方に集めて減量についてご協力いただきたいという説明会を行っています。
委員	分かりました。
委員	たばこを投げ捨てることによって、海洋の方まで行って、海洋汚染につながることにについては記載されていませんでしたがそれはどうなっているのでしょうか。
事務局	今の意見を取り入れて、今後の参考にさせていただきます。
議長	投げ捨てられたたばこが、水に入っておそらくニコチンだとか水の中に溶け込むことで環境ホルモンみたいになり、微量だけど、何か生態系に影響する可能性もあるので、海洋汚染も含めてそういうこともありますということです。
事務局	SDGsの目標の中には、今後は、たばこの投げ捨てということだけではなく、海洋汚染に繋がっていくということを市民の皆さんにPRしていくというのは新しい計画では重要であると考えています。
委員	レジ袋、トウモロコシの粉を20パーセント原料として溶けてしまうという具体的な対策が進んでいるようだが、ニュースなどでこちらに届いているのでしょうか。

事務局	<p>少なくとも7月1日の有料化に合わせて、有料化にするのか無料化にするのかを含めて、一部の業界が国と調整しているというのは聞いています。それがそのままレジ袋が無料化に適合するのかは不明ですが、今後だんだん使い始めるコンビニエンスストア等が出てくるのではないかと思います。</p>
委員	<p>レジ袋が色々ということですが、有料化はお店によって違いますか。</p>
事務局	<p>現状ではまだ法制化されていませんので、お店ごとにまちまちです。7月以降は有料化とされますので、その際にも、お店によっては質の良いレジ袋ならば高かったり、料金に差異は出てくることになるが、全て有料化されることとなります。</p>
委員	<p>レジ袋不要の場合はポイント還元だとか、2円引きだとかになりますか。</p>
事務局	<p>それが今度は完全に法制化されますので、今年の7月からレジ袋は有料化しなさいとなりますので、先ほど出た成分分解性のレジ袋であれば、無料で配っていいのか、それともレジ袋事自体を辞めて、マイバックにして下さいとなるのか、いずれにせよ7月の法制化はいい方向になると思います。</p>
委員	<p>食品の入っている器とか、台湾などでは食べられる材質で作られていると耳にしましたし、ストロー自体も紙で作っているところもあります。まだ100円ショップでは、100円でプラスチックストローが安く売られており、単価が安いからプラスチックでも買う人がいるので難しいと感じます。</p>
事務局	<p>市民の意識が高くなっていくと、選んで買っていかとか、あとは買わないということに繋がると思うので、そういった意識を上げていきたいと思います。</p>
委員	<p>越谷市の地域別の1人当たりの排出量について、集合住宅、都内に所属している人たちと、郊外の戸建てに住んでいて家に誰かがいる場合では、一人当たりの排出量が異なっています。</p> <p>今、越谷市は中間処理に関しての分担金は、排入量に応じて負担しているが、排出量が少ない家庭は、排出量が多い家庭のせいで高くなっている分担金を支払わされているという問題はどうか考えていきますか。</p>
事務局	<p>住んでいる人数にもよります。一人ひとりの努力によってごみが減っていけば、負担金は少なくなります。あとはごみを出している人と出していない人の平等性をどうとるかということだが、一つの手段としては、先ほどのアンケートにもありました指定袋ということで、ごみの量が少なくなれば、指定袋を買うお金が減っていくこととなります。指定袋の金額は微々たるものだが、今全く、平等性がないものなので、そういう意味で</p>

	<p>はいずれは差がついてくるはずですが。いずれにせよ、一軒ずつお金をもらうわけにはいかないで、なるべく有料袋にコストをいっぱい乗せて、高い有料袋にして、そこで差をつけていくというのが全体的な平等、ごみ排出量の差を含めることになると思います。そこまでいくのか、その手前で色々な施策をしていくのか今後の議論で進めていきたいです。</p>
委員	<p>指定袋について、隣の松伏町でやっている。5市1町の中でということですか。</p>
事務局	<p>燃えるごみではなくて、それ以外の燃えないごみなど、松伏町独自で処理しているの で、一部指定袋を取り入れていると聞いています。</p>
委員	<p>松伏町で指定袋にして、効果があったかどうかは分からないのでしょうか。</p>
委員	<p>指定袋を使わなくて済む燃えるごみの中にそれを入れて出してしまう、あるいは紙類 などを燃えるごみで出してしまうたり、缶とか入れちゃえば分からないだろうという形 の人もいるのではないかという話は聞いたことがあるが、実際、そうであるかどうかは 定かではないです。</p>
委員	<p>有料袋の材質が紙であれば見えないから、他のもの、缶などを入れてしまう可能性が 考えられます。指定袋を紙にするのか、ほかの材質にするのかも問題になってくると思 います。</p>
委員	<p>先ほどの話で令和2年までの目標を達成したということだが、振り返ってみて、こう いう目標を作っていて、こんなに早い時期に目標達成したが、何が我々良かったのか、 社会が良かったのか、もし我々が何かしたというのがあったら、さらに進めるためには どうしたらよいのか。611gという目標はいつ立てた目標なのか、どう目標を立てた かということを考える事が必要だと思います。課題だけでなく、何が良かったのか、そ のあたりはどう考えていますか。</p>
事務局	<p>ごみの削減につきましては、ある程度削減施策をやろうと思います。振り返りについ ては、一番大きい要因というのは、リサイクル率が下がっている要因にもなってきてし まうのだが、新聞の購読量の減少や缶・びんの軽量化など、リサイクルできる物の容量 が減っていることです。</p> <p>資源物として集めていたもの自体が減っているの、可燃ごみ自体が極端に減ってい るということはないです。埼玉では、可燃ごみを有料化している自治体はほぼありませ ん。市民の方は、いらぬものは買わないんですよ、というところまでいってしまうと、 さらに条件を絞る形になり、有料化しかないというような提案をしなくてはならない可 能性はあります。</p>

委員	<p>リサイクル率を上げるのに、市民としてリサイクルプラザで雑紙の分別などの啓発をやっているが、まだまだ、市民に周知が足りないのではないですか。もう少し、PRしないといけない。紙類が減っていけばだいぶ可燃ごみが減るのではないですか。</p>
事務局	<p>今までは、とことんPRして減らそうとしていたが、昨今の現状では、古紙やプラスチックの資源物を持っていける先がないです。</p> <p>中国の輸入禁止にともない国外に出せなくなり、国内でだぶついている現状がある。今後、どうするかを考える必要がある。お金を出してまで処理をする必要になるかもしれない。</p>
委員	<p>越谷市には影響ないのですか、今は。</p>
事務局	<p>越谷市では古紙の買い取り業者がいて、そこが買い取ってくれているので、今すぐには影響はないです。</p>
委員	<p>中国が環境規制で今年の年末までに古紙などの固形廃棄物を輸入しないことが決まっている。古紙は有価物なので資源と説明しているが、中々聞き入れてもらえないので、他の東南アジアに振り向けています。しかし、段ボール系に関しては輸入超過になっており、だぶついています。</p> <p>余剰傾向があるので引き取ってもらえない現状があります。</p>
議長	<p>最終処分量のグラフがありますが、あの値はごみの総排出量の何割ぐらいになるのですか。</p>
事務局	<p>99万トン分の約7千トンくらい。7.8%です。</p>
議長	<p>この残渣はいまどのくらいリサイクルしているのか、例えばスラグ化されて、何かに使われているのですか？</p>
事務局	<p>路盤材とかに利用されています。また、約2千トンの焼却灰がリサイクルされています。</p>
議長	<p>他にご意見・ご質問等ありませんか。</p> <p>無いようでしたら、議題2の「越谷市のごみ処理の現状について（報告）」を終了いたします。</p>

	その他について
事務局	《次回審議会（5月22日）の予定、今後のスケジュールを説明》
副会長	《閉会挨拶》